



有田川町長 中山正隆

新年明けましておめでとうございます。旧年中は町政の推進に深いご理解と温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。昨年は、国内外でさまざまな出来事がありました。秋篠宮家の長女・眞子さまが小室圭さんとのご婚約を発表され、祝福ムードに包まれました。一方、九州北部の集中豪雨や度重なる台風の上陸など、日本各地で多くの災害が発生し、多くの方が被災されました。

そのような中、当町ではエコなまちに向けての取り組みが各界で評価され、「新エネ大賞」資源エネルギー庁長官賞や「プラチナ大賞」審査委員特別賞、「わかやま環境賞」環境大賞を受賞いたしました。これも徹底したごみ分別をはじめとする町民の皆さまのご協力の賜物であります。さらに昨年は、これまでの絵本によるまちづくりに加え、生産量日本一を誇るぶどう山椒のブランド化に向けた取り組みなど、町の資源を最大限に生かすまちづくりを行ってまいりました。

今後、有田川町では避けられない課題を多く背負うことになります。こうした中であつても、子育てがしやすい環境整備や、学校教育の充実などに取り組みながら町民の皆さまがいつまでも安心して暮らすことができるまちづくりを進めてまいります。今年、県下では「高野山有田川流域の伝統的農林業システム」について、日本農業遺産の認定を目指す取り組みもはじまっております。農林業分野や観光においてもさらなる発展を目指します。

これからも「人が集い、想(おも)いを紡ぎ、新しい流れをつくるまち」の実現を目指し、よりいっそう町政の運営に尽力してまいりますので、これまで以上のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。本年が皆さまお一人お一人にとって、幸多き年でありますように祈念申し上げます。



有田市長 望月良男

『未来へ続く確かな歩み』

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年中は、市政各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、これまでの有田市の取り組みが、各分野で実を結び始めた年であつたと思います。特に、市立病院において産科の分娩を再開するとともに、内科救急の受入を時間外も行うなど、現在は医師数が充足してきております。今後も地域医療を担う公立病院としての使命を果たすべく取り組んでまいります。

また、産業振興においては、今後の有田みかんの生産や流通をさらに強化するため、3月に株式会社リクルートホールディングスと包括連携協定を締結いたしました。地方創生に向けた取り組みがさらに活性化されるとともに、民間企業の特性や強みを今後の行政運営に繋げていきたいとの期待を持っております。

そしてまた、7月に市役所の隣に図書館を併設した市民会館がオープンいたしました。市民の皆様にとりまして豊かに暮らす生活の一部となれるよう、有効に活用していきたいと思っております。

さて、本年は、市長の重責を預かり9月で10年を迎え、今任期では折り返し地点となります。昭和から平成、そして次の時代へと繋げていくべく、未来に向け立案してきた計画を具現化させていくことに努めてまいりますので、市民の皆様には一層のご参画とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますことを心からお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



和歌山県知事 仁坂吉伸

和歌山県はポテンシャルが高く
底力があります。
郷土に自信が持てるよう
県政のさらなる発展に弛まず
頑張ってください。

新年明けましておめでとうございます。謹んで県民の皆さんに新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、和歌山の再上昇に繋がる一年でありました。春には待望の京奈和自動車道の県内区間開通に加え、第二阪和国道が全線開通するなど交通ネットワークが強化されました。未来への投資「チャンスの道」が延伸することとなり、観光誘客や企業誘致に有利となる基盤がより一層整備されました。

また、観光ゴールデンドライヤーに続く「水の国、わかやま。」キャンペーンをはじめとする観光振興戦略が功を奏し、観光客総数、外国人宿泊客数ともに県史上最高記録を達成しました。そして、日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」と「最初の一歩」醤油醸造の発祥の地「紀州湯浅」のW認定や、地方創生の一環で力を入れてきた総務省統計局の県内移転に続き、本年4月開学となる東京医療保健大学を筆頭に、まちなか再生に結びつく3大学の開学準備に向けた進展がありました。さらには紀伊半島が世界的旅行ガイドブック「ロンリープラネット」の選ぶ旅行先ベスト5入りの快挙を果たすなど、たくさんの明るい話題が続き、国内外から注目を集めることとなりました。

一方で、台風21号による災害に見舞われた年でもありました。亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。迅速に応急対応にあつたところですが、平成30年度には全面的な復旧を果たして、安心できる元の生活を早期に取り戻せるよう全力で取り組みます。引き続き、大規模自然災害への防災・減災対策を強力に推進し、特に、近い将来発生が予想されている巨大地震や津波に対しては、避難対策を中心としたソフト対策や、避難路の整備や堤防の強化などのハード対策の両面から県民の命を守ります。

今年、昨年策定した10年間の道しるべとなる長期総合計画を軸に、県民みんなが活躍できる「世界とつながる 愛着ある元気な和歌山」の実現に向けた取り組みを強化します。そのためにも、多くの県民・企業等と一緒にスタートさせた結婚・子育てや女性の活躍を応援する企業同盟や、本県独自の再就職就活サイクルの構築、高齢者人材バンクの創設など、本県の社会構造を変革させるための大きな仕掛けを着実に軌道に乗せ、進むべき将来像への道筋をより確かなものにしていきます。

和歌山県は、ポテンシャルが高く底力があります。「ねりんピック紀の国わかやま2019」や「ワールドマスターズゲームズ2021関西」、「国民文化祭」・「全国障害者芸術・文化祭」をはじめとする大規模イベントを契機として大いに気運を盛り上げ、郷土に自信と誇りを持てるよう、県政のさらなる発展に弛まず頑張ってください。

新しい一年が、県民の皆さんにとって輝かしい年となりますことをお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



<p>株式会社 K L</p> <p>代表取締役 児嶋 正人</p> <p>TEL: 0737-821153</p>	<p>広川苑</p> <p>社会福祉法人和歌山ひまわり会 介護老人福祉施設</p> <p>TEL: 0737-651055</p>	<p>ライフケア有田</p> <p>社会福祉法人恩賜財団済生会支部 介護老人保健施設</p> <p>TEL: 0737-631564</p>	<p>医療法人 清医会</p> <p>九鬼クリニック耳鼻咽喉科</p> <p>日本耳鼻咽喉科学会 耳鼻咽喉科専門医 日本東洋医学会 漢方専門医 院長 九鬼 清典</p> <p>TEL: (0737) 85-1187</p>	<p>澳内科医院</p> <p>内科・糖尿病内分泌科 アレルギー科・小児科 日本農村医学会評議員 院長 澳 親人</p> <p>TEL: 0737-621364</p>	<p>橋本胃腸肛門外科</p> <p>院長 橋本 忠明</p> <p>TEL: 0737-621326</p>	<p>平山内科皮膚泌尿科</p> <p>院長 平山 純二</p> <p>TEL: 0737-651103</p>	<p>桜ヶ丘病院</p> <p>院長 成川 暢彦</p> <p>TEL: 0737-831078</p>	<p>済生会有田病院</p> <p>院長 伊藤 秀一</p> <p>TEL: 0737-631564</p>
<p>株式会社 保田組</p> <p>代表取締役 北畑 忍</p> <p>TEL: 0737-821521</p>	<p>株式会社 ケイズ</p> <p>代表取締役 北畑 貴行</p> <p>TEL: 0737-821521</p>	<p>玉川組</p> <p>代表者 小川 盛一</p> <p>TEL: 0737-333111</p>	<p>2018(平成30年)1月のおもな予定</p> <p>1月の祝日: 1日(月) 元日・8日(月) 成人の日</p> <p>スポーツ 1日(月) サッカー天皇杯決勝(埼玉スタジアム2002)</p> <p>お祭りごと 2日(火)、3日(水)「初詣初笑い神事」丹生神社(日高川町)</p> <p>スポーツ 14日(日)~28日(日) 大相撲初場所(両国国技館)</p> <p>スポーツ 28日(日) 第37回大阪国際女子マラソン(ヤンマースタジアム長居発着)</p> <p>しぜん 31日(水) 皆既月食(全国で見られるのは三年ぶり)</p>			<p>株式会社 中屋組</p> <p>代表取締役 中屋 喜兆臣</p> <p>TEL: 0737-331426</p>	<p>株式会社 アリタ錦鯉</p> <p>代表取締役 場的 宏隆</p> <p>TEL: 0737-331425</p>	<p>織本組</p> <p>代表 織本 靖之</p> <p>TEL: 0737-251068</p>
<p>カスタムハウジング</p> <p>TEL: 0737-521733</p>	<p>株式会社 瀬戸冷機</p> <p>代表取締役 瀬戸 勝三</p> <p>TEL: 0737-631206</p>	<p>株式会社 紀陽ユアーズ</p> <p>代表取締役社長 和 田 末 数 透</p> <p>TEL: 0737-631206</p>	<p>鉄金谷伊兵衛商店</p> <p>TEL: 0737-881755</p>	<p>中紀生コンクリート協同組合</p> <p>TEL: 0737-521431</p>	<p>有限中屋生コン</p> <p>TEL: 0737-331426</p>	<p>株式会社 中井組</p> <p>代表取締役 中井 賢次</p> <p>TEL: 0737-624131</p>	<p>株式会社 合同興業</p> <p>TEL: 0737-521431</p>	